

第 1101 号苦情調査報告書に対する申立人からの手紙

申立人からのお手紙

患者の権利オンブズマンの方々に相談できたことは、私にとって大きな第一歩だったと思います。

苦情調査申し立てに至るまで、色々な葛藤がありました。

辛くなって、うまく言葉にできないこともありました。

それでも調査員の方々が辛抱強く話を聞いてくださり、また励ましてくださったお陰で、自分に起こったことの実事や気持ちを少しずつ整理することができたと思います。

まさか臨月まで順調だったお腹の子を突然失ってしまうなんて、想像もしていませんでした。

私の人生で一番辛い出来事でした。

そして自分だけじゃなく、家族をはじめ周りの人々にも本当に悲しい思いをさせてしまいました。

娘を亡くした事実は変わりません。

しかし、私が抱いていた疑問や不満の要因を徹底的に調査し、新たな情報を明らかにしてくださったことで本当に救われました。

この現実をきちんと受け入れ、消化することが出来た時、少し乗り越えていくことに近づけるのではないかと信じています。

今は前向きに頑張っていこうと思っています。

今回私が経験したことは、今後の誰かの為に役立てればと思います。

そして、私と同じ思いをする人が一人でもいなくなることを切に願っています。

最後になりましたが、今回のことで多くの方々に時間と労力を費やしていただき、皆様のご尽力には感謝の気持ちでいっぱいです。

本当にありがとうございました。

2012年4月7日